



連載企画 支部訪問インタビュー

教えて支部長さん

組合の方針や業界の最新動向を、組合員の社員の皆さまにも広くお伝えして、いかにして支部の活性化と結束を図っていくか。各県支部長に、支部の現状と今後のお考えをリレー方式でお伺いしていきます。シリーズ第二回は、長崎支部を訪ねました。

事務局 早速ですが、末永副理事長におかれましては、このたび当組合上部組織の全日電材連の副会長にご就任されました。まことにおめでとうございます。

末永 先代から引き継ぐ形で、組合活動には早くから関わってきたものの、全日執行部の副会長ともなると、なかなかの重圧ですよ。皆さんからお祝いのお言葉をいただくたび、大変なことを引き受けてしまったなあ…と思うけど、私の仕事は忍田会長を支えていくことです。与えられた使命をしっかりと果たしたいと思っています。

武藤 お二人は九州一本化立ち上げの頃からの心の友だと聞いています。常に顔を合わせ、お互いを理解している方が副会長としてサポートしてくれるのは大変心強いと思いますよ。

事務局 発信力、牽引力のあるお二方だけに、業界の

活性化に期待が集まります。

さて、我々は今日長崎駅に降り立ちましたが、巨大クルーズ船から続々と海外観光客が降り立っていました。観光資源に恵まれた長崎は、九州の他県に比べて活気があるように感じましたがいかがですか？

武藤 長崎市は、世界文化遺産の軍艦島、リゾート気分を味わえる伊王島、中華街などの観光資源に加え、美しい港の景観に恵まれて賑わいはあると感じます。しかし県全体で捉えると、他府県と同様に人口減少、人手不足が深刻になりつつあります。現在の人口は134.3万人、10年で約10万人減少しています（▲7%）。郡部の過疎化は特に深刻です。

末永 多極分散型の地形も要因の一つでしょう。進学や就職でどのみち家を離れるのなら、若者の目は長崎市より福岡に目が行ってしまいますよ。

武藤 人口の自然増は見込めませんから、長崎県全体として「U I ターン」の移住者確保が急務と考え、行政も対策を打っている様です。

末永 「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界文化遺産への登録が決まったことで観光客の県内回遊も進み、離島振興や過疎化が進む郡部の振興起爆剤にもなると期待はしていますがね。

事務局 2022 年の九州新幹線西九州ルートの開通も待たれるところですね。

武藤 フリーゲージトレイン導入の可能性がほぼ消え、武雄温泉駅での乗り換えが必要という、中途半端なリレー方式となりそうなのが大変残念ですが。

末永 大型プロジェクトとしては、県北の「I R 区」特定複合観光施設への積極的推進、「M I C E」機能を中心とした交流拠点施設整備の推進、長崎市幸町（さいわいまち）三菱重工業工場跡地に V・ファーレン長崎のホームスタジアム競技場誘致等の物件が見え隠れし、今後、県・市も予算の配分に頭を悩ます事となりそうです。ただ、確実に長崎駅周辺の開発整備が進みますので、地場の企業として少しでも関わられる様、組合としても情報の収集と発信をしていきたいと思います。

事務局 お役所の方も、できる限り地場企業を採用する動きが強まってきているのは、これまでの皆さんの活動の賜物といえますね。

武藤 これからは忍田会長・末永副会長が全国規模で我々を牽引してくださいますから心強い限りです。

事務局 長崎支部は平成 26 年から支部長に武藤支部長がお就きになりました。末永副理事長とのお二人体制になって変化はありましたか？

武藤 実を申しますと、平成 16 年の総会后(当時単組)に佐世保の故・堤 多門理事長から末永理事長にバトンが渡された時から、二人で単組の運営に携わっ



武藤 嘉信 長崎支部長（ムトウ電材㈱ 代表取締役社長）



末永 稔 副理事長 兼 長崎統括（富士商会㈱ 代表取締役社長）

てきました。会社も近いですから頻繁に打ち合わせに伺ったりもしています。

事務局 女房役として武藤支部長は適任ですね。このたびの取材にあたっても、詳細な資料のご提出をいただき、大変助かりました。

末永 事を有耶無耶で終わらせない、きちっとした方だから助かってます。このコンビも 14 年目ですから、正直そろそろ…という気持ちもありますが(笑)。

武藤 しかし今後は、九州の副理事長に加え、全日電材連の副会長をも兼務となると、組合関係の出張や行事の参加は年間ゆうに 20 回は超えるとお聞きしています。ご負担は相当なものでしょう。



私感ですが、末永さんは長崎単組理事長就任から清算結了までの 8 年間で全エネルギーを使い果たし(笑)、今度は慣例に従って佐世保市側に「支部長」をバトンタッチするご意向だったと思いますが…支部長を決める話し合いの席で、佐世保市・長崎市の譲り合いの末、約 30 分もの沈黙が続きましたね。凍りつく思いをしました。それでも誰かがやらねば進みません。私が事務全般を引き受け、末永支部長に続投していただくことをお願いしました。

事務局 緊張した空気が伝わってきます。

現在、長崎支部は組合員数 10 社のうち、長崎県に本社を置く会社が 9 社と、福岡・北九州に次いで多く、支部活動も活発なようです。



末永 各県が支部化され、他県の活動も詳しく知ることとなりましたが、確かに活発な方でしょうね。主体の教育事業では、年一回研修会を開催していますが、各組合員トップのご理解とご協力により、毎回80名近い参加があります。経営研修会の部では、第1回目から同じ講師を招き、継続・関連をもたせ、さらにディスカッション形式も取り入れています。積極的に意見を出しあえる、熱のある研修会だと誇れますね。

技術研修会では、ホットな商材を持つ賛助会員メーカーさまに講師をお願いしています。毎回土曜日開催にもかかわらずお引き受けくださり、本当に感謝しています。

事務局 年一回開催の賛助会員の皆さまとの懇親会も、とても楽しそうですね。

末永 短パン姿でBBQしたりして童心に戻って。きっとご満足いただけていると思います。どうせやるなら思いっきり楽しまば！

事務局 たくさんのアイデアをお持ちのお二人ですが、今後の支部運営をどうお考えですか？

末永 支部の主要行事はこれまでどおり開催していきませんが、全日副会長として中央で見聞きしたことを、支部会員へ随時発信して行きたいと思っています。定例の会合は交通の都合により長崎市と佐世保市で別々に開催していますが、相互の風通しを良くし、知恵を出し合い互いの発展に繋げられる組合を目指していきます。

事務局 本日はありがとうございました。



長崎単組創業時からの資料は、すべてきれいに残されているそうです。こちらは創業時メーカーさまへ送られた賛助会員加入の案内文書。仮名遣いやフォントからもその時代がうかがわれる貴重な資料です。

昭和55年9月 日
様
長崎県電設資材卸業組合
理事長 末永 義雄

賛助会へ加盟のお奨め

謹啓 今年事は事の外天候不順のまゝ夏を過ぎ早や初秋を迎えることになりましたが貴社に於かれましては益々御盛栄のことゝ存じお慶び申し上げます。

陳者、私共は電設資材販売業として長崎県下に於いて多年流通の責務を果たして参りましたが昨今の厳しい状況に鑑み一個人の力のみでは解決の目途のつかない問題も多々あり、過ぐる昭和53年より長崎県一円を対照とした組合の結成を見、お互の協調の上に之等の問題解決と組合員の経済的地位の向上に努めて参りました。

然るに今般現在の任意団体での活動を一層積極的に推進し法的基盤の上に立つてより厳密な事業活動を行うべく今年11月を目標に協同組合を設立すべく目下鋭意その準備中であります。

この時期に当り各メーカー様並びに商社様に於かれましては是非私共の組合活動に御賛同いただき、賛助会員としてより積極的なご後援を賜りたく、別紙会員規約を相添え加盟をお奨め申し上げる次第でございます。

敬 具

記

- ① 協同組合創立総会を11月に予定致して居ります関係上入会申込期日を9月末日とさせていただきます。
- ② 賛助会員の代表者名は長崎県下又は最寄りの事業所(本社、支店、営業所、出張所等)の責任者名とします。
- ③ 申込書送附先
〒850 長崎市五島町5-22 株式会社 富士商会

組 合 員 名 簿 昭和55年9月1日現在			
郵便番号	住 所	社 名	代 表 者
850	長崎市元船町2-18	五光電機 株式会社	辻 英 雄
"	" 恵美須町6-16	茂 電機 商会	茂 國 男
"	" 樺島町9-16	有限会社 長崎昭電社	坂 井 忠 行
852	" 本原町31-2	株式会社 瀬川商会	瀬 川 寛 信
850	" 五島町5-22	" 富士商会	末 永 義 雄
851-01	" 田中町1235-2	ムトウ電機株式会社	武 藤 嘉 光
852	" 岩川町6-15	長崎東芝電機株式会社	玉 川 明
855	島原市杉谷浜甲71	合資会社 入江商会	入 江 勝 人
857	佐世保市栄町3-3	佐世保電機株式会社	池 田 光 隆
"	" 浜田町1-27	西部産業 "	相 良 尚
"	" 福石町15-2	正和電機株式会社	梶 多 門
"	" " 6-3	株式会社 九州電業社	中 尾 洋 二 郎
854	諫早市幸町146-3	有限会社 北村電機商会 諫早営業所	藤 島 秀 賢
856	大村市水田町1399	野村電機店	野 村 史 郎

■ 長崎支部組合員 (9 社)

株式会社カンサイ西九州社	正和電材株式会社
株式会社九州電業社	株式会社瀬川商会
五光電機株式会社	株式会社富士商会
佐世保電材株式会社	ムトウ電材株式会社
西部産業株式会社	

■ 准組合員 (1 社)

東芝電材マーケティング株式会社 長崎営業所



Best・Shot — 今日の一枚 —

長崎県民は、新しいものの好きで、来るもの拒まず、世話焼きという県民性があるそうです。生粋の長崎県民であるお二人が、このたび取材にあたっでご用意いただいた席には、夢のような馳走が並び…ほらほら！とご当地の美酒「六十餘洲」が次々と杯に注がれ、置く隙がないほどでした。お二人には感謝の言葉しかありません。名コンビのご活躍に期待しております。

Pickup Person

株式会社カンサイ西九州社
代表取締役社長 下田 和人さん

昭和 47 年 8 月 13 日生まれ (45 歳)

下田社長は、(株)カンサイ 長崎営業所長として長年組合に携わってこられましたが、(株)カンサイから分社化。(株)カンサイ西九州社として、新規加入されました。



年に一度、学生時代のサッカー部 OB で作るチームで、島原市地域開催の大会に出場します。

スタメンから出場し、“フル出場”する気は満々ですが…やはりそこは 40 台半ば。学生時代の辛さを思い出しつつ、今の厳しさも感じながらの楽しいひと時になります。

夜の祝勝会(?)では、現在それぞれの業種で活躍しているかつての同志と大いに盛り上がり、いい異業種交流ができています。怪我にだけは注意して、今年も全力で臨みます！

株式会社カンサイ西九州社

〒 852-8013 長崎県長崎市梁川町 17-18
TEL 095-818-1830 FAX 095-818-1833
URL <http://www.kansaihd.co.jp>
代表取締役社長 下田 和人
設立 平成 30 年 2 月 15 日
資本金 1,000 万円
社員数 25 名 (平成 30 年 6 月現在)
事業所 諫早・島原・佐世保